

令和5年度 保育園評価

A・B・C・D の4段階評価

A：大変よい

B：よい

C：一部検討を要する

D：改善を要する

①保育内容について

- ・ 保育目標の具体化に向け、子どもの発達を踏まえた重点目標を設定しているか。
- ・ 目標は全職員で共通理解を図っているか。
- ・ 子どもの人権に配慮し、互いに尊重する心を育てるように配慮しているか。
- ・ 基本的な生活習慣や生理現象に対して、一人一人の子どもに応じて対応しているか。
- ・ 子どもが心地良く過ごす環境を整備しているか。
- ・ 障がい児保育の環境が整備されているのか。
- ・ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。
- ・ 素材・用具を適切に活用しているか。
- ・ 指導計画の評価を定期的に行い、指導計画を改訂しているか。
- ・ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。
- ・ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。
- ・

②体制・運営について

- ・ 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。
- ・ 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。
- ・ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。

③保健・安全について

- ・年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。
- ・避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。
- ・衛生管理は適切に行っているか。
- ・子どもの健康状況の把握・管理はできているか。
- ・健康診断の結果を伝達し保育に反映されているか。
- ・感染症への対応については発生の状況を保護者に連絡しているか。
- ・アレルギー疾患をもつ子どもの状況把握と適切な対応はできているか。
- ・施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。
- ・遊具・用具などを活用しやすいように整理・保管しているか。
- ・

④職員の資質向上について

- ・研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。
- ・園内研修の計画・運営は適切か。
- ・研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させているか。
- ・各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。

⑤子育て支援

- ・「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。
- ・保護者への多様なニーズへの対応をしているか。
- ・職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。
- ・医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。
- ・保育園だより・クラス通信、ホームページ等、施設の情報を発信しているか。
- ・行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や小学校に対して周知しているか。